

【報道関係者各位】

2026年6月9日

LiLiCoさんらのカウントダウンで東京タワーが消灯 「大地を守る100万人のキャンドルナイト@増上寺2026」開催（6/19） ～1500個を超えるキャンドルの灯りのもと、身近な地球環境や大地のことを考える 24年目の夏至イベント～

食品のサブスクリプションサービスを提供するオイシックス・ラ・大地株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長：高島 宏平、以下 当社）が運営する、環境に配慮した食材を個別宅配する「大地を守る会」は、今年で開催24年目を迎える「大地を守る100万人のキャンドルナイト@増上寺2026」を夏至前の2026年6月19日（金）に大本山 増上寺（東京都港区）にて開催します。本イベントは、例年のべ1万人が来場する大規模なもので、今年は「キャンドルを灯すと、見えてくることもある」をテーマに、普段とは違うゆっくりとした時間の中で、日頃は意識していない地球環境や大地への気づきを促し、来場者へ身の回りにある食材や環境について考えるきっかけを提供します。様々な恵みを与えてくれる大地を守り、持続可能な社会へしていくため、来場者の皆様と共に思いを馳せる時間を生み出すイベントとなることを目指しています。※イベントをご紹介いただける際には、主催である「大地を守る会」を明記いただけますようお願いいたします。

イベント内ではキャンドルホルダーに来場者がメッセージを書くことのできるワークショップの実施や、その費用の一部を寄付に充てる取り組みのほか、「大地を守る会」で扱う食材の販売、添加物を極力抑えた食材を使用した料理を提供するキッチンカー販売、LiLiCoさんが登壇するトークセッションやミニライブなども行います。



▲2025年開催時の様子



■「大地を守る100万人のキャンドルナイト」開催背景

「100万人のキャンドルナイト」は今年で24年目を迎える、環境に配慮した食材を個別宅配する「大地を守る会」の呼びかけで2003年から始まっているムーブメントです。合言葉は「でんきを消して、スローな夜を。」夏至と冬至の午後8時から10時までの2時間、電気を消してキャンドルの温かい灯りのもと、一人ひとりがゆっくり身近な地球環境や大地について考える時間を持つことを提唱しています。今年の夏は、「キャンドルを灯すと、見えてくることもある」をテーマに、6月19日（金）に東京タワーを背に佇む増上寺でイベントを開催。6月15日（月）から21日（日）の夏至までの1週間、消灯を呼びかけます。地球や大地を守るために「普段自分が見えていないこと」について考えてもらうきっかけづくりになることを目指します。



▲2025年開催時の様子

■イベント概要

1500個を超えるキャンドルで彩られた増上寺を本会場に、ソーシャルアクションを呼びかける様々な企画を展開。会場内では、環境に配慮した食材を個別宅配する「大地を守る会」をはじめ約10店舗が出展する「キャンドルナイトマルシェ」や、初となる増上寺雅楽会による管弦演奏、イベントテーマに沿って来場者がこのイベントへの参加を通して「見えてきたこと・気づいたこと」をキャンドルホルダーに書くことのできるキャンドルワークショップなどを開催します。

午後8時の消灯に向けて開催される「キャンドルナイトステージ」では、キャンドルナイトアンバサダーであるLiLiCoさんにご登壇いただき、「キャンドルを灯すと、見えてくることもある」をテーマにトークセッションを実施。カウントダウンを経て、増上寺のほか、東京タワー、自治体や企業・NPOなど、企画に賛同する連携団体が一斉に消灯します。消灯後には、LiLiCoさんとKenta Dedachiさんによるミニライブも開催します。

■「大地を守る100万人のキャンドルナイト」主な企画

【キャンドルナイトマルシェ：午後3時～午後8時】

・東京都環境局によるHTTブース

東京都では、HTT（電力を④へらす・①つくる・①ためる）をキーワードに、省エネや再生可能エネルギーなど脱炭素社会の実現に向けた取組を推進しています。東京都のブースでは、HTTと東京クールビズの取組の紹介を通して、一人一人が身近に実践できることを考えるきっかけを提供します。

また、今年は小学生の親子を対象にソーラーランタンをデコレーションして灯りを点け、癒されながら環境について考えるきっかけを提供する「ソーラーランタン★デコ体験」ブースを設置します（事前抽選にて当選された方が対象。※参加者募集は終了しています）。



▲2025年度東京都環境局ブースの様子

・地球の未来を考えながら、自分をいたわる夜の時間を 夜間美容ブランド「YOLU」が今年も出展

夜間美容ブランド「YOLU」と「一般社団法人 日本キャンドル協会」との共同出展として、電気を消して過ごすマインドフルネスな夜を提案すべく、ご自宅で使えるキャンドルが手に入るオリジナルキャンドルすくいを開催します。夜空をイメージした「星」や「雲」などがモチーフの、YOLUシリーズの心地よい香りが広がるアロマキャンドルや、暗闇でやさしく光る蓄光タイプのキャンドルをご用意しています。

※参加費：無料

参加条件：YOLU公式SNSアカウントのフォロー

※お持ち帰りいただけるキャンドルはお1人様2個まで



▲アロマキャンドル（昨年開催時のもの）

・有機野菜販売のほか、こだわりの食材を使用したホットサンドやカレーも登場

環境に配慮した食材を個別宅配する「大地を守る会」で扱う食材を販売するほか、添加物を極力抑えたハム・ソーセージや平飼卵を使用したホットサンド(grichee)やカレー(Mogu's Life)もお楽しみいただけます。

また、「大地を守る会」ブースでは、規格外や豊作の野菜/果物を販売している「大地のもったいナイ豊作野菜セット」の展示や、「大地を守る会」契約生産者の方々の想いを伝えるパネル展示スペースも併設いたします。



▲キッチンカーイメージ（grichee）

【キャンドルスポット：午後3時～午後9時】

・来場者が「見えてきたこと」をつづるツリーが登場

今年のテーマである「キャンドルを灯すと、見えてくることがある」にちなみ、「地球または大地を守るために、見た人がハッとするような、たくさんの人に知ってほしいメッセージ」を参加団体が各々紙袋型キャンドルへ記載して設置します。来場者はそれらを見て、キャンドルホルダーに思い思いの「見えてきたこと」を書き、それがキャンドルツリーに飾られます。

こちらで寄せられた寄付金は「大地を守る第一次産業支援基金」を通して「日本の第一次産業を守り育てること」を目的として活用されます。（参加費1000円のうち、500円が寄付に充てられます。）



▲キャンドルツリー(2025年開催時)

【キャンドルナイトステージ：午後6時30分～午後8時30分】

※午後7時～7時30分はステージ転換

・90年の歴史を誇る増上寺雅楽会による雅楽演奏が初登場 (午後6時30分～7時)

大本山増上寺雅楽会による伝統的な管絃演奏のステージがキャンドルナイト初登場となります。管絃（かんげん）とは、管楽器・絃楽器・打楽器を組み合わせて演奏される世界最古のオーケストラです。一夜限りの貴重なステージをぜひご体験ください。



・LiLiCoさんらトークセッション・ミニライブも開催！

東京タワーがLiLiCoさんのカウントダウンで午後8時に消灯（午後7時30分～8時30分）

午後8時の消灯に向けて開催されるキャンドルナイトステージでは、キャンドルナイトアンバサダーを務めるLiLiCoさんとシンガーソングライターのKenta Dedachiさんが登壇。今年のテーマである「キャンドルを灯すと、見えてくることもある」についてのトークセッションと、今自分たちに何ができるか、来場者一人一人が考える時間を共有します。

LiLiCoさんのカウントダウンを経て、午後8時に増上寺の会場照明と東京タワーが一斉に消灯(※)。辺りが暗くなることで、来場者がメッセージを書き込んだメッセージキャンドルツリーの灯りが浮かび上がり、会場が温かな光に包まれます。消灯後にはLiLiCoさんによるミニライブも開催。Kenta Dedachiさんもギター&コーラスとして参加し、一夜限りのステージをお楽しみ頂けます。

(※)東京タワーの消灯時間：午後8時～午後9時

〈キャンドルナイトステージ 出演者〉

キャンドルナイトアンバサダー LiLiCoさん Kenta Dedachiさん

▼キャンドルナイトステージ(2025年開催時)



■「大地を守る100万人のキャンドルナイト@増上寺2026」開催概要

日時：2026年6月19日(金)午後3時～午後9時

会場：大本山増上寺（東京都港区芝公園4-7-35）

都営三田線 芝公園駅より徒歩3分、都営大江戸線・浅草線
大門駅より徒歩5分

※当イベントに関する増上寺へのお問い合わせはお控えください。

詳細は下記のイベントサイトをご確認ください。

入場料：無料

イベントサイト：<https://candle-night.tokyo/>

※出演者情報、企画内容については随時サイトで情報を更新しご紹介いたします

主催：大地を守る会

特別協力：東京タワー、大本山 増上寺

後援：J-WAVE、環境省、外務省、港区、認定NPO法人 ふるさと回帰支援センター、
日本イベント業務管理士協会

協力：東京都環境局、アースデイ東京、一般社団法人日本キャンドル協会、カメラマ
キャンドルハウス、ロクシタン、環境=文化NGO ナマケモノ倶楽部、公益財団法人世
界自然保護基金ジャパン、特定非営利活動法人 TABLE FOR TWO International

協賛：YOLU、遠忠食品、みなと環境にやさしい事業者会議（mecc）

大地を守る
100万人の
キャンドルナイト
WISHING ON THE FLAME

食品宅配サービス 大地を守る会について

1975年に設立。自然環境と調和した、生命を大切にする社会の実現をめざしたソーシャルビジネス（社会的事業）。現在会員数は33,000人（2026年3月末時点）です。安全・安心とおいしさにこだわった農・畜・水産物、加工食品、雑貨等をお届けする宅配サービスを運営しています。

オイシックス・ラ・大地株式会社について

オイシックス・ラ・大地株式会社は、「Oisix」「らでいっしゅぼーや」「大地を守る会」の国内主要ブランドを通じ、安心・安全に配慮した農産物、ミールキットなどの定期宅配サービスを提供しています。子会社に、事業所、学校などで給食事業を展開する「シダックスコントラクトフードサービス」、病院、高齢者施設、保育園、幼稚園などで給食事業を展開する「シダックスフードサービス」、買い物困難者向け移動スーパー「とくし丸」、米国でプラントベース食材のミールキットを展開する「Purple Carrot」などがあり、食の社会課題を解決するサービスを広げています。また、「サステナブルリテール」（持続可能型小売業）としてSDGsに取り組み、サブスクリプションモデルによる受注予測や、ふぞろい品の積極活用、家庭での食品廃棄が削減できるミールキットなどを通じ、畑から食卓まで、サプライチェーン全体でフードロスゼロを目指しています。



大地を守る会
DAICHI no MAMORU KAI